

生徒会長決定

今年度の生徒会長選挙に安保瑠音君が立候補し、信任投票が行われました。彼は演説の中で、「生徒会に入って間もないころは、『僕に生徒会の仕事が務まるのだろうか』と不安に思っていました。先生方や生徒会役員みんなに助けられながら、仕事をしていく内に不安が和らぎ、やりがいを感じるようになっていきました。そんな中、訪れた生徒会長立候補者募集。立候補するか悩んだ末、後悔したくないという思いから生徒会会長に立候補しました。」と述べ、「全校生徒が過ごしやすい学校の実現」をモットーにどのような取組を行っていくかを堂々とした態度で具体的に演説しました。投票の結果見事、生徒会長として信任されました。他者に優しく、自分に厳しい安保君を筆頭に、新しい生徒会が築くこれからの三木北高等学校がとても楽しみです。



2021.5.10 生徒会長立候補者演説の様子

5月となり、各部では県総体予選やリーグ戦、県総体が行われています。各部の大会結果をお知らせします。これからもまだまだ大会や選手権が行われます。今後も大会結果を学校新聞でお知らせいたします。

野球部	春季播磨地区大会 三木北3-6東播工業
サッカー部	高円宮杯U18サッカーリーグ2021東播地区 2部リーグ 前半戦8戦全勝 勝ち点24 県総体ベスト16 2回戦vs白陵高校 4対0 勝利 3回戦vs御影高校 1対0 勝利 4回戦vs姫路工業高校 2対0 勝利 5回戦vs琴丘高校 1対1 延長PK戦の未敗退
男子テニス部	県新人大会西地区予選 個人戦3回戦進出 団体戦県予選 1回戦1-2敗退 西地区個人戦 3回戦進出
女子テニス部	西地区5部リーグ 三木北・三木東合同チーム 5部準優勝 団体戦 県予選 2回戦0-3敗退 西地区個人戦 1回戦敗退
男子バレーボール部	東播リーグ戦 4部準優勝 県総体 1回戦敗退
女子バレーボール部	東播リーグ戦 4部残留 県総体 1回戦敗退
男子バスケットボール部	北播大会 2回戦進出 県総体 1回戦敗退
女子バスケットボール部	北播大会 2回戦進出 県総体 2回戦敗退
陸上競技部	東播IH 男子走高跳1m70cm 県総体出場
卓球部	東播春季 男子シングルス3回戦進出
剣道部	県総体東播予選(男子団体戦) 予選リーグ内2位により県総体進出
空手道部	東播春季 男子個人形2位 女子個人形3位 女子個人組手3回戦進出

三木北高校は、これからも皆さんの活動を応援していきます。

生徒総会・生徒会長選挙

5月10日(月)に生徒総会が行われました。今年はコロナウイルス感染症対策のため、青志館と教室をつなぐWebミーティングに挑戦しました。生徒総会に向けて、戸田先生ご指導の下、生徒会役員は配信するための配線や動作確認を行ったり、会をスムーズに進行できるよう相談・改善・確認を重ねたりして、いざ当日。生徒総会開始前から配信がうまくいかないクラスが複数出てくるというハプニングが発生しました。その結果、開始時間が遅れてしまいましたが、生徒会役員各々ができることを探し、全校生徒へのフォロー等ができました。

生徒総会開始後は、スムーズに進み、時間内に生徒総会を終えることができました。アンケートに対する受け答えや会計報告では、それぞれの担当が全校生徒から寄せられた意見について丁寧に回答・報告することができました。HRで聞いている生徒から意見が出てくる場面もあり、とても充実した会になりました。今回出てきた意見や課題を踏まえ、今後の学校生活がさらに充実させられるよう、生徒会役員一丸となって活躍していく姿を見るのが楽しみです。

「生徒会長立候補者安保瑠音君の演説」

みなさんこんにちは、この度生徒会長に立候補した安保瑠音です。僕が生徒会長に立候補した理由は生徒会長になって人として成長したいからです。僕は一年生の二学期から生徒会活動に参加させていただきました。その頃の僕は自分に生徒会役員の仕事が務まるのか不安で、生徒会長に立候補する事は少しも考えていませんでした。ですが、先生方や生徒会役員みんなに助けられていくうちに不安が和らいで、仕事にとってもやりがいをとても感じるようになりました。

そして二年生になってこのような機会が訪れました。正直、生徒会長に立候補するか最後までとても迷いました。後悔するのは絶対に嫌だったし、こんなに良い機会は二度と無いだろうと思い、この度立候補させていただきました。

もし僕が生徒会長になったらみなさんが過ごしやすい学校を作っていきたいです。そのために僕がやりたいことは、他学年との交流を増やしたり、皆さんの意見を汲んでイベントを開催することです。この様な取り組みを実現し、学校をより良いものにするためには皆さんの意見が必要不可欠です。学校生活で不便だなと感じる事、改善してほしい事、悩み事があればいつでも話を聞きたいと思っています。僕自身はまだ未熟ですが、三木北高校のためにそして三木北高校の生徒の皆さんのために精一杯頑張りたいと思います。以上で演説をおわります

私が赴任したころに比べ、多くの生徒が気持ちよく挨拶をしてくれます。三木北高校って年々良い学校になっていると感じます。逆に覇気はなくなってきているなども感じています。

部活動に入って思いっきり汗を流して青春してほしいと思いますし、青志祭でのクラス発表(創作動画づくりやクラス展示)を通じて仲間や協力し合う心をはぐくんでほしいと思います。

6月12日の青志祭に向けていっぱい汗を流して青春してください。そして、県総体や選手権、コンクールに向けていっぱい汗を流して青春してください。(筆者)

高卒で就職する生徒を応援しよう。多くの生徒が進学する中で、自分の信念で就職を決断したことと思う。3億円の決断だ。すごいよ。働く意義は3つです。一つ目は生活の糧を得る経済力です。でも、お金だけの理由で40年も働きつづけることはできません。2つ目は社会参加です。職業を通じて人の役に立ち、ともに働き、人間関係を作ります。さらに、仕事を通じて、自分の能力を伸ばすことはうれしいことです。この自己実現の喜びがあるから何十年も働けるのです。

就職試験は3億円だけでなく、人としての大きな喜びを得るすごい関門です。だからと言って、面接試験で中身もないのに偉そうに見せようとしたらダメです。面接試験では「この人は、職場の先輩と仲良くできるだろうか」が最大のポイントです。「僕は立派な生徒です」と自信を持てるならともかく。「僕はこの仕事をするを思ったら、どきどき、わくわくします。学校の成績は大したことないけど、この仕事が好きになれそうな気がします。〇〇が好きなんです。」と、君しか話さない本音を本気で話して覚悟を示してほしい。それだけでいい。きっと仲良くなれる。

進学する生徒諸君もいずれは就職する。何を学んで社会に参加しますか。何を学んで自分の力を伸ばしますか。どんな勉強に、どんな学校にドキドキ、わくわくを感じますか。どんな仕事にドキドキわくわくを感じますか。それは本音ですか、本気ですか、覚悟はありますか。だったら応援します。

定年を過ぎた職業人の先輩から生徒諸君にエールを送ります。

教頭代行 藤原 寿夫